

貸借対照表
令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	5,003,585	5,644,104	△640,519
未収金	117,163	151,986	△34,823
貯蔵品	37,522	39,125	△1,603
流動資産合計	5,158,270	5,835,215	△676,945
2 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	11,376,500	11,376,500	-
建物	515,029	556,201	△41,172
定期預金	500,000	500,000	-
減価償却引当資産	3,454,659	3,002,582	452,077
基本財産合計	15,846,188	15,435,283	410,905
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,075,000	175,000	900,000
特定資産合計	1,075,000	175,000	900,000
(3) その他固定資産			
構築物	741,669	830,669	△89,000
什器備品	1	1	-
電話加入権	79,976	79,976	-
その他固定資産合計	821,646	910,646	△89,000
固定資産合計	17,742,834	16,520,929	1,221,905
資産合計	22,901,104	22,356,144	544,960
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	71,830	71,380	450
未払費用	29,566	27,955	1,611
預り金	95,833	87,936	7,897
賞与引当金	206,599	202,999	3,600
未払法人税等	127,100	70,000	57,100
流動負債合計	530,928	460,270	70,658
2 固定負債			
退職給付引当金	2,439,100	2,230,190	208,910
固定負債合計	2,439,100	2,230,190	208,910
負債合計	2,970,028	2,690,460	279,568
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
受取補助金	515,021	556,193	△41,172
指定正味財産合計	515,021	556,193	△41,172
(うち基本財産への充当額)	(515,021)	(556,193)	(△41,172)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(15,846,188)	(14,879,090)	(967,098)
正味財産合計	19,931,076	19,665,684	265,392
負債及び正味財産合計	22,901,104	22,356,144	544,960

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

・・・最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準による定額法

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち
当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金・・・・・・・・・・職員の退職金支給に備えるため、期末要支給額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土 地	11,376,500	-	-	11,376,500
建 物	556,201	-	41,172	515,029
定期預金	500,000	-	-	500,000
減価償却引当資産	3,002,582	452,077		3,454,659
小 計	15,435,283	452,077	41,172	15,846,188
特定資産				
退職給付引当資産	175,000	900,000		1,075,000
小 計	175,000	900,000	-	1,075,000
合 計	15,610,283	1,352,077	41,172	16,921,188

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	11,376,500	-	(11,376,500)	-
建物	515,029	(515,021)	(8)	-
定期預金	500,000	-	(500,000)	-
減価償却引当資産	3,454,659	-	(3,454,659)	-
小 計	15,846,188	(515,021)	(15,331,167)	-
特定資産				
退職給付引当資産	1,075,000	-	-	(1,075,000)
小 計	1,075,000	-	-	(1,075,000)
合 計	16,921,188	(515,021)	(15,331,167)	(1,075,000)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	18,383,320	17,868,291	515,029
構築物	2,814,870	2,073,201	741,669
什器備品	396,900	396,899	1
合 計	21,595,090	20,338,391	1,256,699

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	阿賀野市	556,193	840,000	881,172	515,021	指定正味財産
助成金						
民間助成金	県交通安全協会	-	160,000	160,000	-	
民間助成金	県安全運転管理者協会	-	569,350	569,350	-	
合 計		556,193	1,569,350	1,610,522	-	

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	41,172
合 計	41,172

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	202,999	206,599	202,999		206,599
退職給付引当金	2,230,190	208,910			2,439,100

(注)計上の理由及び金額の算定方法は、財務諸表に対する注記1「重要な会計方針」に記載のとおりである。